

たかんしょう 多汗症につい

坂本 磐田市立総合病院 皮膚科部長



汗は体温を下げる働

まう「多汗症」というどの多量の汗が出てし 常生活に支障を来すほ 病気があります。 っています。一方、日 いて重要な役割を担 体温調節に

当科にも「脇に汗じみ の病気です。この病気 ができて人目が気にな んでいる患者さんも多 くかきやすい部位です。 進されるため、汗を多 刺激の両方で発汗が促 気候や運動による温熱 着替えたりする」など 剤を使ったりシャツを い」「1日に何度も制汗 いと言われています。 と認識されず一人で悩 れていないため、 は社会的にあまり知ら などの精神的な刺激と、 多く、緊張やストレス の中で特に汗腺の数が 悩みで受診される患 腋窩多汗症は脇の汗 仕事に集中できな 病気

> は脇の汗がひどくない 脇に多量の汗をかく家始まった⑤同じように 症状は25歳より以前に 脇に多量の汗をかく④ じる③週に1回以上、 ②日常生活に支障を感 同じくらいの汗をかく あります。①両脇とも 腋窩多汗症の可能性が てはまる方は、 のうち2項目以上に当 さらに以下の①から⑥ 月以上続いている方で 汗症です。 く病気が原発性腋窩多 副作用などの原因が無 族がいる⑥寝ているとき 者さんがいます。 内科的な病気や 症状が6カ 原発性

脇の下(腋窩)は体

してみることをお勧め ぜひ一度皮膚科で相談 の汗で悩んでいる方は いらっしゃいます。脇 が改善する患者さんも 療が主に行われ、症状 症例では注射薬での治外用薬や内服薬、重

食べる力を応援します

磐田市立総合病院 摂食·嚥下障害看護認定看護師

和田

ると本来は、食道へ運ばれるべき食物 困難になります。また、嚥下障害があ によって嚥下障害となり食べることが ンを取りながら食べる食事は格別です。 また、家族や友人とコミュニケーショ じる幸せは何にも代え難いものです。 く、私たちの人生にとって大きな意味 単に栄養を取ることだけが目的ではな を起こしてしまいます。現在の疾患別 が誤って肺の方に運ばれ、誤嚥性肺炎 コペニア(飲みこむ筋力の低下) を持ちます。大好物を食べたときに感 むことの障害です。食べることはただ しかし、 嚥下障害とは、食べること、 脳卒中や神経筋疾患、 など サル

ることが予測されます。 誤嚥性肺炎になってしまう方が増加す 齢化が進むことで、 るに連れて増していきます。 病院内では3年前に嚥下チームが発 また、誤嚥性肺炎の割合は高齢にな 嚥下障害を持ち、 今後、高

どが誤嚥性肺炎だと言われています。

死因の第3位は肺炎です。そのほとん

めています。 障害の勉強会を開催し誤嚥の防止に努 ために介護施設やiプラザなどで嚥下地域住民の皆さんの嚥下障害を減らす かけヘルスケアホスピタルが共同して ます。院外では昨年に磐田市と、すず 嚥下障害を持つ患者さんに関わってい 足しました。さまざまな職種が連携し 「誤嚥減らそう隊」を発足しました。

皆さんが笑顔で食事を食べ続けること 召し上がっていただくことができるの どのように工夫をしたら安全に食事を たら食事が食べられないのではなく でも多く、1日でも長く感じてもらい 域の住民の方々が、食べる喜びを1人 かを探して提供するのが私の役目です たいと思っています。嚥下障害になっ 私は、嚥下障害を持つ患者さんや地





えています。